

# 『安心して働き暮らせる三浦半島』を目指し政策・制度要求と提言を提出

～10月15日に鎌倉市同19日に逗子市・葉山町・三浦市・逗子市に提出し、

4市1町すべてに提出完了～



三浦半島地域4市1町に対して2019年度に向けた政策制度要求と提言を10月15日・19日に各市役所・町役場を訪れ提出しました。鎌倉市については、他の3市1町との日程が合わずに10月15日10時30

分に松尾市長に提出しました。

それ以外の3市1町については10月19日10時15分



～逗子市平井市長、11時30分から葉山町山梨町長、14時から三浦市吉田市長、16時から横須賀市田中副市長に「働くことを軸とした安心社会の実現」に向けて、「2019年度に向けた政策・制度要求と提言」を提出しました。

15日に提出した鎌倉市分を含む三浦半島4市1町への統一要求では、地域活性化策や福祉政策など計17項目を列挙し、新規として自治体が雇用する臨時・非常勤職員の「同一労働同一賃金」の実現に向け、正規職員との格差是正と雇用の安定、中小企業振興条例の早期制定などを新たに求めました。自治体



ごとへの個別要求では、横須賀市・三浦市へは人口減に対応した商店街活性化策、鎌倉市へは鎌倉駅周辺での無料の公衆無線LAN「Wi-Fi」の整備・道路の慢性渋滞対策、逗子市・葉山町には総合病院誘致への連携などを求めました。



最後に要求と提言については各市町だけではなく、三浦半島4市1町で連携や協力出来ることは一緒にやり、三浦半島全体に効果が波及できるように要請をしました。

また、毎年4月に三浦半島地域が主催・開催している『4市1町政策・制度首長懇談会』への出席の協力をお願いしました。



各自治体から12月末に回答を得る予定になっています。

回答の評価を来年3月に行い、政策・制度要求と提言の実現に向けて、4月には『4市1町政策・制度首長懇談会』を行い『働くことを軸とした安心社会の実現』に繋げて行きます。